

デバッガ gdb の使い方

利点

- ✓ SIGSEGV が出たときに, プログラム上のどの位置でセグメンテーションフォルトを起しているかわかる.
- ✓ ブレークポイントを設定して変数を **print** することでプログラムの誤りを発見できる.

使い方

(1) `cc -g ファイル名` で `a.out` を作成した後, `gdb ./a.out` とする.

(2) (gdb)のプロンプトがでたら, `run` とする.

(3) よく使うコマンド

<code>print</code>	変数名
--------------------	-----

変数のプリント

<code>break</code>	行番号
--------------------	-----

ブレークポイントの設定

<code>continue</code>

継続